

# めまっこ 号外

## ～ 笑顔 ～

令和7年1月17日

発行者

校長 三浦 了二



5年生が作った鏡餅

## 寒さに負けず、元気に雪遊び、長縄跳び

今年の冬も今のところ積雪が少ないですが、冬休みが明けてから何日かは校庭にも積雪が見られ、雪が積もった日は、どの学年の子供たちも大はしゃぎで校庭に走り出していました。

普段は教室で読書などをする子も雪が降ると校庭で友達と遊ぶ姿がみられ、雪合戦や雪だるまづくりなどで楽しそうに遊んでいました。

また、体育の時間には、長縄の「8の字跳び」に挑戦しているクラスもあります。「8の字跳び」は大崎市の大会としても実施されており、市内の各小学校とweb上で記録を競っています。(記録は宮城県、長縄跳びで検索すると、県のweb長縄跳び大会のページで見ることができます)長縄跳びを行うことで、

冬場の体力作りと、互いに協力し合う心などが育まれています。目標をもって、縄跳びにも挑戦してほしいと思います。

冬場は、運動機会が制約されてしまう季節ですが、いろいろな過ごし方を工夫して、体を存分に動かしてほしいと思います。



## 5年生出前講座「JR東日本の情報についての学習」

JR東日本の方に来ていただき、5年生で「情報」に関する出前授業を行いました。前半は「Suica」についての学習で、「Suica」を活用することで得られる効果等について学びました。後半は、列車の遅れが発生した場合の伝達の仕方などをグループワークで行いました。

生活に密接に関連している鉄道の話に子供たちも真剣に耳を傾けグループワークに取り組んでいました。

